



## 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月7日

上場会社名 新東工業株式会社

上場取引所 東名

コード番号 6339 URL <http://www.sinto.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 永井 淳

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務部長 (氏名) 河口 佳徳

TEL 052-582-9211

四半期報告書提出予定日 2023年11月13日

配当支払開始予定日

2023年12月8日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	55,282	6.3	1,769	626.7	2,906	97.2	1,773	139.1
2023年3月期第2四半期	52,007	9.6	243	76.3	1,473	22.2	741	36.4

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 8,856百万円 (271.5%) 2023年3月期第2四半期 2,383百万円 (42.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	33.87	
2023年3月期第2四半期	14.10	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	181,327	119,411	62.3	2,159.06
2023年3月期	171,367	111,755	61.7	2,020.43

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 113,033百万円 2023年3月期 105,780百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		14.00		22.00	36.00
2024年3月期(予想)		20.00		20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,000	8.1	4,500	100.7	6,400	62.0	4,200	32.1	80.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	54,580,928 株	2023年3月期	54,580,928 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	2,227,876 株	2023年3月期	2,225,773 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	52,353,634 株	2023年3月期2Q	52,586,818 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(会計方針の変更) .....	10
(セグメント情報等) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、欧米各国の金融引き締めによるインフレは高止まりを見せていますが、底堅い雇用や設備投資の拡大を受けて堅調に推移しました。しかしながら、中国経済は不動産不況に代表される過剰投資など、停滞が顕著であり、長期化が見込まれるウクライナ紛争やインフレ収束に向けた各国金融政策など、景気回復への課題は多く、先行きは予断を許さない状況が続いております。国内ではエネルギーや食料品など物価上昇による景気への下押し圧力があるものの、社会・経済活動の平常化が奏功して緩やかに回復しました。

当社グループの事業環境につきましては、依然として半導体・電子部品等の資材の調達難が部分的に影響していることと、原材料価格上昇に加えて円安の影響による輸入コスト高が続いておりますが、主要なお客様である自動車業界では、部品供給不足で抑制されていた自動車需要が正常化してきております。これを受け、国内では自動車の急速なEV化による二次電池市場向け設備需要の高まりや、半導体産業等の電子業界向けを中心に設備や部品・消耗品が継続して堅調に推移しております。

こうした情勢下、受注高は対前年同四半期比6,553百万円増加の64,203百万円（前年同四半期比11.4%増）、売上高は同3,275百万円増加の55,282百万円（同6.3%増）、受注残高は同11,061百万円増加の61,093百万円（同22.1%増）となりました。収益につきましては、営業利益は増収要因と原価低減要因により同1,526百万円増加の1,769百万円（同62.7%増）、経常利益は同1,432百万円増加の2,906百万円（同97.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は同1,031百万円増加の1,773百万円（同139.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、セグメントごとの経営成績については、セグメント間の内部売上高等を含めて表示しております。

#### [表面処理事業]

売上高は、自動車を始め、建築や製鋼分野で機械装置の伸長により、部品・消耗品を含めたトータル金額は、同784百万円増加の23,101百万円（同3.5%増）となりました。営業利益は、装置売上高の増収と原材料やエネルギー価格上昇の見積価格への反映により同635百万円増加の1,706百万円（同59.4%増）となりました。

なお、受注高は、発電、航空機、自動車分野で伸長しましたが、前年同四半期の電子分野向けのような大口案件がなく、同1,561百万円減少の23,547百万円（同6.2%減）、受注残高は同39百万円増加の8,852百万円（同0.4%増）となりました。

#### [鑄造事業]

売上高は、顧客都合による納期延期や電気制御部品の長納期化による影響があったものの、大型案件の進捗売上が順調に推移し、同6百万円増加の18,771百万円（同0.0%増）となりました。営業損益は、大型案件の見積提出時点からの原材料やエネルギーコスト、海上運賃等の上昇を吸収しきれずに、323百万円の損失（前年同四半期は210百万円の損失）となりました。

なお、受注高は、国内の生産設備の受注が堅調に回復し、同8,643百万円増加の26,312百万円（前年同四半期比48.9%増）、受注残高は同10,424百万円増加の35,547百万円（同41.5%増）となりました。

#### [環境事業]

売上高は、主力の集塵装置が堅調に推移したことにより、同935百万円増加の5,622百万円（同20.0%増）となりました。営業利益は、原材料やエネルギー価格上昇の見積価格への反映が順調に推移し、同357百万円増加の553百万円（同183.2%増）となりました。

なお、受注高は、汎用集塵機も含め集塵機が堅調で、同627百万円増加の5,960百万円（同11.8%増）、受注残高は同389百万円増加の5,669百万円（同7.4%増）となりました。

#### [搬送事業]

売上高は、工作機械向けの回復や物流業界の堅調により、同619百万円増加の3,532百万円（同21.3%増）となりました。営業利益は、増収により同315百万円増加の460百万円（同217.7%増）となりました。

なお、受注高はリフト・コンベアの通販向け需要が継続も、投資計画の前倒し等は無く同991百万円減少の3,498百万円（同22.1%減）、受注残高は同521百万円増加の4,169百万円（同14.3%増）となりました。

#### [特機事業]

売上高は、車載向け等の二次電池市場の高圧ロールプレスの海外向け大型案件が好調により、同912百万円増加の4,652百万円（同24.4%増）となりました。営業損益は、原価改善や販売価格の見直しが進み同397百万円増加の66百万円の利益（前年同四半期は331百万円の損失）となりました。

なお、受注高は同175百万円減少の4,790百万円（前年同四半期比3.5%減）、受注残高は同313百万円減少の6,854百万円（同4.4%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ9,960百万円増加し、181,327百万円となりました。

負債合計は、その他(契約負債)の増加等により、前連結会計年度末に比べ2,303百万円増加し、61,915百万円となりました。

純資産合計は、その他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ7,656百万円増加し、119,411百万円となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ1,172百万円減少して、39,486百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況及びその要因は、次のとおりであります。

## [営業活動によるキャッシュ・フロー]

当第2四半期連結累計期間において、営業活動によって得られた資金は2,714百万円となりました(前年同四半期は703百万円の収入)。これは、税金等調整前四半期純利益2,930百万円等の資金の増加要因があったことによるものであります。

## [投資活動によるキャッシュ・フロー]

当第2四半期連結累計期間において、投資活動により支出した資金は2,946百万円となりました(前年同四半期は3,481百万円の支出)。これは、定期預金の預入による支出5,063百万円等の資金の減少要因があったことによるものであります。

## [財務活動によるキャッシュ・フロー]

当第2四半期連結累計期間において、財務活動により支出した資金は1,824百万円となりました(前年同四半期は2,026百万円の支出)。これは、配当金の支払額1,153百万円等の資金の減少要因があったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期連結業績予想について、受注状況は堅調に推移し増加しているものの、一部の大型案件で原材料やエネルギーコスト等の上昇で想定より採算が悪化したこと等により、営業利益等につきまして、2023年5月12日に公表いたしました通期の連結業績予想数値を下回る見通しとなりましたので、以下の通り修正いたしました。

連結売上高	115,000百万円
連結営業利益	4,500百万円
連結経常利益	6,400百万円
連結当期純利益	4,200百万円

上記予想は、現時点の入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおり、実際の業績等は、上記予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	35,491	37,293
受取手形、売掛金及び契約資産	39,854	38,608
有価証券	10,998	9,671
製品	4,462	4,717
仕掛品	6,461	8,372
原材料及び貯蔵品	6,421	6,974
その他	3,083	3,140
貸倒引当金	△568	△578
流動資産合計	106,203	108,200
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,014	14,738
機械装置及び運搬具(純額)	5,053	5,256
その他(純額)	10,757	11,346
有形固定資産合計	29,825	31,342
無形固定資産		
のれん	60	46
その他	1,420	1,465
無形固定資産合計	1,480	1,512
投資その他の資産		
投資有価証券	27,581	33,146
その他	6,315	7,134
貸倒引当金	△40	△8
投資その他の資産合計	33,856	40,272
固定資産合計	65,163	73,127
資産合計	171,367	181,327

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,679	14,691
短期借入金	2,125	1,782
未払法人税等	1,965	599
賞与引当金	1,827	1,848
役員賞与引当金	115	65
製品保証引当金	228	234
受注損失引当金	431	664
その他	18,336	20,465
流動負債合計	39,710	40,352
固定負債		
長期借入金	12,831	12,824
役員退職慰労引当金	514	495
退職給付に係る負債	535	663
資産除去債務	38	38
その他	5,982	7,542
固定負債合計	19,901	21,563
負債合計	59,612	61,915
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,752	5,752
資本剰余金	6,310	6,310
利益剰余金	84,369	84,987
自己株式	△2,082	△2,084
株主資本合計	94,350	94,966
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,893	11,746
為替換算調整勘定	2,616	5,439
退職給付に係る調整累計額	919	880
その他の包括利益累計額合計	11,429	18,067
非支配株主持分	5,975	6,378
純資産合計	111,755	119,411
負債純資産合計	171,367	181,327

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	52,007	55,282
売上原価	38,492	39,579
売上総利益	13,515	15,703
販売費及び一般管理費	13,271	13,933
営業利益	243	1,769
営業外収益		
受取利息	84	256
受取配当金	371	348
持分法による投資利益	351	221
為替差益	280	306
その他	273	143
営業外収益合計	1,360	1,275
営業外費用		
支払利息	74	88
その他	56	50
営業外費用合計	130	138
経常利益	1,473	2,906
特別利益		
固定資産売却益	18	127
投資有価証券売却益	29	0
特別利益合計	47	127
特別損失		
固定資産売却損	0	3
固定資産廃却損	2	100
投資有価証券評価損	56	-
特別損失合計	58	103
税金等調整前四半期純利益	1,463	2,930
法人税、住民税及び事業税	449	768
法人税等調整額	263	236
法人税等合計	713	1,005
四半期純利益	750	1,925
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	151
親会社株主に帰属する四半期純利益	741	1,773



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	750	1,925
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,273	3,861
為替換算調整勘定	3,657	2,843
退職給付に係る調整額	△88	△39
持分法適用会社に対する持分相当額	337	265
その他の包括利益合計	1,633	6,931
四半期包括利益	2,383	8,856
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,931	8,410
非支配株主に係る四半期包括利益	451	445

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,463	2,930
減価償却費	1,504	1,335
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△128	△23
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△49	△68
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	59	219
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△33	△4
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△47	△39
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4	△56
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△67	△72
受取利息及び受取配当金	△455	△605
支払利息	74	88
為替差損益 (△は益)	△341	△143
持分法による投資損益 (△は益)	△351	△221
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△16	△24
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	26	△0
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	1,316	2,389
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,941	△1,787
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,514	△435
契約負債の増減額 (△は減少)	1,009	1,660
その他	68	△1,101
小計	581	4,042
利息及び配当金の受取額	610	786
利息の支払額	△78	△89
法人税等の支払額	△409	△2,024
営業活動によるキャッシュ・フロー	703	2,714
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,462	△5,063
定期預金の払戻による収入	1,229	3,777
有価証券の売却及び償還による収入	300	-
有形固定資産の取得による支出	△2,156	△1,277
有形固定資産の売却による収入	25	312
無形固定資産の取得による支出	△150	△107
投資有価証券の取得による支出	△1,347	△671
投資有価証券の売却及び償還による収入	47	306
貸付けによる支出	△16	△48
貸付金の回収による収入	102	40
その他の投資の増減額 (△は増加)	△53	△214
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,481	△2,946

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△476	△461
長期借入金の返済による支出	△56	△50
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△95	△105
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△0	-
非支配株主からの払込みによる収入	-	18
自己株式の取得による支出	△620	△2
配当金の支払額	△693	△1,153
非支配株主への配当金の支払額	△84	△68
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,026	△1,824
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,308	883
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,496	△1,172
現金及び現金同等物の期首残高	42,964	40,658
現金及び現金同等物の四半期末残高	39,468	39,486

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	表面処 理事業	鋳造 事業	環境 事業	搬送 事業	特機 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	22,316	18,472	4,541	2,898	3,695	51,924	83	52,007	-	52,007
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	0	292	145	14	45	496	808	1,305	△1,305	-
計	22,316	18,764	4,686	2,912	3,740	52,421	892	53,313	△1,305	52,007
セグメント利益 又は損失(△)	1,070	△210	195	144	△331	869	36	906	△662	243

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計及び福利厚生事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△662百万円には、セグメント間取引消去59百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△722百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	表面処 理事業	鋳造 事業	環境 事業	搬送 事業	特機 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	23,100	18,452	5,506	3,501	4,626	55,188	94	55,282	-	55,282
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	0	319	115	30	26	491	771	1,263	△1,263	-
計	23,101	18,771	5,622	3,532	4,652	55,679	866	56,546	△1,263	55,282
セグメント利益 又は損失(△)	1,706	△323	553	460	66	2,462	8	2,471	△701	1,769

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計及び福利厚生事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△701百万円には、セグメント間取引消去40百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△742百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

関連情報

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

地域ごとの情報

売上高

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	南アメリカ	合計
26,991	5,190	5,872	5,585	4,627	3,740	52,007

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基本とし、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……………アセアン諸国・台湾・韓国・インド
- (2) 北アメリカ……………アメリカ・メキシコ
- (3) ヨーロッパ……………トルコ・ドイツ
- (4) 南アメリカ……………ブラジル

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

地域ごとの情報

売上高

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	南アメリカ	合計
30,412	4,052	6,665	5,551	4,597	4,002	55,282

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基本とし、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……………アセアン諸国・台湾・インド・韓国
- (2) 北アメリカ……………アメリカ・メキシコ
- (3) ヨーロッパ……………ドイツ・トルコ
- (4) 南アメリカ……………ブラジル